

阿蘇山の火山活動の状況等について

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。

平成 28 年 10 月 13 日

13 時 00 分 現在

内 閣 府

1. 火山活動等の概要（気象庁情報：10月13日12：00現在）

(1) 火山活動等の状況

- ・10月8日01:46 中岳第一火口で爆発的噴火が発生し、噴煙が高度11,000mに到達。
- ・10月8日の現地調査等により、大きな噴石が中岳第一火口から1.2kmの範囲に飛散したことを確認。また、火山灰は、中岳第一火口の北東方向に広く飛散し（火口の北西側では1.6km、南東側では1.0kmの範囲で確認）、熊本県、大分県、愛媛県、香川県で降灰を確認。
- ・今後も10月8日と同程度の噴火の発生の可能性。
- ・防災上の警戒事項等
火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒。また、火山ガスにも注意。

(2) 噴火警報等の発表状況

- ・10月8日01:50 噴火速報
- ・10月8日01:55 噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げ対象市町村等
以下の市町村では、火口周辺等で入山規制などの警戒が必要。
熊本県：阿蘇市、高森町、南阿蘇村
- ・10月8日03:15 降灰予報（詳細）発表
降灰予報（定時）を毎日2時、5時、11時、14時、17時、20時に発表
- ・10月8日03:40、16:00 火山の状況に関する解説情報発表
- ・10月8日04:30、20:00 火山活動解説資料発表
- ・10月11日14:00 火山活動解説資料発表
- ・10月11日16:00 火山の状況に関する解説情報発表

<参考>

- ・阿蘇中岳第一火口で爆発的噴火が発生したのは1980年1月26日以来。

2. 被害の状況（警察庁情報：13日13:00現在、消防庁情報：13日13:00現在）

(1) 人的被害

- ・現在のところ被害情報なし

(2) 物的被害

- ・現在のところ被害情報なし

(3) その他被害

【熊本県】

- ・（阿蘇市）噴石により阿蘇青少年交流の家の窓ガラス破損

- ・(阿蘇市) 噴石により停車中の車のリアガラス破損

3. 避難等の状況

(1) 避難勧告等の発令 (消防庁情報：10月13日13:00現在)

- ・避難指示、避難勧告の発令なし

(2) 避難状況等 (警察庁情報：10月13日13:00現在)

- ・熊本県阿蘇市が避難所11箇所を開設
→10月8日8:00閉鎖 (最大9人が避難)

4. その他の被害状況等

(1) ライフラインの状況

ア 電力 (経済産業省情報：10月13日12:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

※最大約27,000戸一時停電 (10/8 17:56時点：熊本県阿蘇市等)

イ ガス (経済産業省情報：10月13日12:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

ウ 水道 (厚生労働省情報：10月13日13:00現在)

- ・断水解消済み【10/9】

※ 被害報告のあった地域を記載

市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【熊本県】				
阿蘇市 (あそし)	160戸	0戸	10/8	停電による断水 (復旧済み)。
南阿蘇村 (みなみあそむら)	239戸	0戸	10/8~10/9	停電による断水 (復旧済み)。
小計	399戸	0戸		
計	399戸	0戸		

エ 通信関係 (総務省情報：10月13日12:00現在)

	事業者 (サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT 東日本	・被害なし。
	NTT 西日本	・被害なし。
	NTT コミュニケーションズ*	・被害なし。
	KDDI	・被害なし。
	ソフトバンク	・被害なし。
携帯電話等 (注2)	NTTドコモ	・1局 (熊本県：1局) が停波。 ※隣接局によりエリアカバーされており、サービス影響なし。
	KDDI (au)	・被害なし。
	ソフトバンク	・被害なし。
	UQ コミュニケーションズ*	・被害なし。
	ワイレスタイフ ランニング*	・被害なし。

○主な原因は停電及び伝送路断

(注1) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

(注2) 携帯電話等事業者が設置している基地局数は各社で異なり、停波中の基地局数は、サービス影響の規模を直接表すものではない

(2) 道路関係 (国土交通省情報：10月13日11:00現在)

<事前通行規制：2区間>

- ・県道蘇公園下野線 10月8日 7時 事前通行規制開始 (0.4km)
- ・県道阿蘇吉田線 10月8日 7時 事前通行規制開始 (10km)

10月9日 7時 事前通行規制変更 (1.6km)

(3) 鉄道関係 (国土交通省情報 : 10月13日 11:00 現在)

- ・施設被害なし
- ・運転休止線区なし

(4) バス関係 (国土交通省情報 : 10月13日 11:00 現在)

- ・1事業者で1路線一部運休

(5) 文教施設関係 (文部科学省情報 : 10月11日 7:00 現在)

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	社会教育・ 体育、 文化施設等 (施設)	文化財等 (件)	独立行政法人等 (施設)	計
熊本県						1	1
計						1	1
1県						独法 1	

※主な被害状況 : 国立阿蘇青少年交流の家の天井・窓ガラスの破損

(6) 農林水産関係 (農林水産省情報 : 10月10日 17:00 現在)

- ・農作物 (水稻、いちご苗、大豆、キャベツなど) への降灰、農業用ハウスの損傷の報告あり。

(7) 郵便関係 (総務省情報 : 10月13日 12:00 現在)

- ・被害なし。

5. 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・情報連絡室設置 (10月8日 1:50)

(2) 関係省庁災害警戒会議等の実施

- ・10月8日 10:00 関係省庁災害警戒会議

6. 各府省庁の主な対応

(1) 内閣府の対応

- ・内閣府情報対策室設置 (10月8日 1:50)
- ・内閣府防災ツイッター等により、国民への注意喚起を実施 (10月8日以降)

(2) 警察庁の対応

○警察庁

- ・災害対策室長を長とする災害情報連絡室を設置 (10月8日 1:50)
- ・管区警察局、関係都道府県警察に対し、被害関連情報の収集を指示 (10月8日)

○関係警察

- ・熊本県警察は、災害対策担当課長等を長とする災害情報連絡室等を設置し、機動隊員を待機させるなど警戒態勢を確立 (10月8日～)
- ・熊本県警察は、立入規制の変更を受け、熊本県警察は、阿蘇山の山上広場の警戒員を草千里に配置転換し、観光客等への対応を実施 (10月8日～)

- ・熊本県警察は、県警ヘリによる被災状況の確認を実施（10月8日～）

(3) 消防庁の対応

10月8日 02:00 熊本県及び阿蘇広域消防行政事務組合消防本部（阿蘇市、高森町、南阿蘇村等を管轄）に問い合わせを実施

→ 消防本部：119番通報なし

10:00 関係省庁災害警戒会議に応急対策室長が出席

○消防機関等の活動

【熊本県】

10月8日 07:40 熊本県防災ヘリが上空からの情報収集を実施

→阿蘇山火口周辺の広範囲に降灰を確認、建物被害等については上空からの目視では確認できず

(4) 防衛省の対応

- ・陸上自衛隊西部方面総監部（健軍）が情報収集態勢を強化。（10月8日）

(5) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：施設企画課長）を設置（10月8日9時16分）
- ・関係県教育委員会等に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請（10月8日）
- ・平成28年阿蘇山の噴火に係る関係省庁災害警戒会議に文教施設企画部施設企画課防災推進室長が出席（10月8日）

(6) 農林水産省の対応

- ・阿蘇中岳第一火口の噴火に伴う農作物被害等に対する技術指導について通知を発出（10月8日）

(7) 国土交通省の対応

○リエゾン派遣

- ・阿蘇市にリエゾンを2名派遣し、支援に必要となる被害情報の把握等を実施（10月8日）

○防災ヘリコプターによる状況調査

- ・阿蘇山周辺の降灰状況調査を実施（10月8日～9日）
- ・火口より西側周辺では、厚く堆積した火山灰が認められるものの、流域全体では土砂の流出に大きな影響を与えるような火山灰の堆積は確認されなかった。
- ・流域内に整備された砂防堰堤等では、火山灰由来と考えられる灰色がかった堆積物が認められたものの、10月8日～9日の降雨による大きな土砂移動は認められなか

○自治体支援等

- ・降灰等の路面清掃のため阿蘇市に散水車1台、路面清掃車1台を派遣（10月8日～）
- ・その他、阿蘇国道維持出張所に散水車1台、路面清掃車1台を待機中（10月8日～）

○災害対策用機械等出動状況

- ・九州地整より、路面清掃車 2 台、散水車 2 台、計 4 台派遣

(8) 気象庁の対応

- ・気象庁本庁記者会見（10 月 8 日 4:00）
- ・気象庁機動調査班（JMA-MOT）を現地に派遣。また、ヘリでの状況調査（九州地方整備局の協力により実施）、現地調査及び電話による聞き取り調査を実施。（10 月 8 日）
- ・気象庁機動調査班（JMA-MOT）により、火山ガス観測等の現地調査を随時実施。（10 月 9 日～）
- ・引き続き嚴重な観測・監視、正確かつ迅速な情報提供を行い、火山の専門家や地元自治体との連携を密にして、対応に努める。

(9) 国土地理院の対応

- ・広域火山基本図「阿蘇カルデラ」、火山災害対策用図「阿蘇山」（応急版）、陰影段彩図「阿蘇山」（応急版）を関係機関に提供。（10 月 8 日）
- ・現時点で電子基準点に変動なし。（引き続き、地殻変動監視を実施）

7. 関係地方公共団体の対応（消防庁情報：10 月 11 日 7:30）

【熊本県】 災害警戒本部（平成 28 年熊本地震にて設置）で対応中